【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】平成27年9月10日(2015.9.10)

【公表番号】特表2015-521582(P2015-521582A)
【公表日】平成27年7月30日(2015.7.30)
【年通号数】公開・登録公報2015-048
【出願番号】特願2015-520386(P2015-520386)
【国際特許分類】
Ｃ０１Ｆ　11/22　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０１Ｆ　11/22

【手続補正書】
【提出日】平成27年6月12日(2015.6.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
精製された無機化合物を提供するために無機化合物をある水溶液で洗浄する工程を含む、無機化合物を精製するための方法であって、
前記水溶液が少なくとも１種の鉱酸を含み、
無機化合物が、水中で、２０℃において約０．００２０ｇ／１００ｍＬ未満の溶解度を有し、かつ塩化カルシウム、臭化カルシウム、ヨウ化カルシウム、フッ化ベリリウム、フッ化マグネシウム、フッ化ストロンチウム、フッ化バリウム、およびフッ化カルシウムのうちの少なくとも１つを含み、
無機化合物が、リン含有不純物、アルミニウム含有不純物、鉄含有不純物、およびホウ素含有不純物のうちの少なくとも１つを含み、
精製された無機化合物が、約１０ｐｐｍまでのリン含有不純物を含む、方法。
【請求項２】
無機化合物が約７５０ｐｐｍまでの不純物を含む、請求項１記載の方法。
【請求項３】
前記水溶液が塩化水素（ＨＣｌ）を含む、請求項１記載の方法。
【請求項４】
精製された無機化合物が、約５ｐｐｍ未満のリン含有不純物を含む、請求項１記載の方法。
【請求項５】
精製された無機化合物が、少なくとも約９９．９９重量％の純度である、請求項１記載の方法。
【請求項６】
約１０ｐｐｍ未満のリン含有不純物を有する精製されたフッ化カルシウム（CaF_2）を提供するよう、結晶性フッ化カルシウム（CaF_2）からリン含有不純物の少なくともいくらかを除去するために、酸を含む水溶液で該結晶性フッ化カルシウム（CaF_2）を洗浄する工程を含む、
リン含有不純物を含む結晶性フッ化カルシウム（CaF_2）を精製するための方法。
【請求項７】
結晶性フッ化カルシウム（CaF_2）が、少なくとも約１００ｐｐｍのリン含有不純物

を含む、請求項６記載の方法。
【請求項８】
酸を含む水溶液が塩酸水溶液である、請求項６記載の方法。
【請求項９】
酸を含む水溶液が約５～２０重量％の鉱酸である、請求項６記載の方法。
【請求項１０】
精製されたフッ化カルシウム（CaF_2）が、約５ｐｐｍまでのリン含有不純物を含む、請求項６記載の方法。